

令和5年度豊島区在宅医療コーディネーター研修(基礎編)

募集要項・実施概要

1. 目的

豊島区の地域包括ケアが機能するように、その従事者の医療コーディネーション力向上を目指した研修を行う。

2. 実施主体

豊島区

3. 受講対象者

豊島区内の医療・介護関係者

4. 研修日程及び会場等

(1) 募集人数 25名程度

※お申込者多数の場合は、調整させていただきますのでご了承ください。

(2) 研修日程

- ①令和5年 9月29日(金) 午後1時00分～午後 4時00分
- ②令和5年10月26日(木) 午後1時00分～午後 4時00分
- ③令和5年11月30日(木) 午前9時30分～午後12時30分
- ④令和5年12月21日(木) 午後1時00分～午後 4時00分
- ⑤令和6年 1月12日(金) 午後1時00分～午後 4時00分

(3) 会場 池袋保健所1階講堂(豊島区東池袋4-42-16)

5. 研修プログラム

別紙「研修プログラム」をご参照ください。

6. 申込み方法

(1) 受付

別紙の申込用紙により受け付けます。

FAX またはメールでお申込みください。

◎ 区ホームページからも募集要項・申込用紙等を取り出せます。

豊島区ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>

[健康・福祉](#) ⇒ [健康・医療](#) ⇒ [在宅医療の推進](#) ⇒ [在宅医療の推進～住み慣れた地域で安心して在宅医療を～](#) ⇒ [豊島区の在宅医療連携への取り組み～顔の見える連携づくり～](#) をクリックし、ページ下部の「豊島区在宅医療コーディネーター研修」をご覧ください。

(2) 申込み期限

令和5年9月15日(金)まで

※締め切り後も定員に空きがある場合は受け付けますので、お問い合わせください。

(3) 受講決定

受講決定後、受講対象者には受講決定書を発送します。

7. 受講料等

研修に関する経費は、豊島区において負担します（受講者負担はありません
ただし、研修会場までの交通費については、受講者負担になります）

8. 修了証書の交付

定められた全ての研修課程を履修した場合に限り、本研修を修了したものと
し、「豊島区在宅医療コーディネーター研修修了証書」を交付いたします。

※ 修了証書は、あくまでも本研修の受講を修了したことを証するものであり、
資格取得・任用等への効力はありません。

9. 個人情報の取扱い

申込書及びこれに添付された書類に記載された個人情報については、適正
に管理を行い、本研修の運営及び上述した目的以外に利用することはありません。

10. お問い合わせ

豊島区保健福祉部 地域保健課 がん対策・健康計画グループ

〒170-0013 豊島区東池袋4-42-16 池袋保健所2階

電話：3987-4243（直通） FAX：3987-4110

◆研修プログラム◆

※ プログラム内容及び講師は変更となる場合があります。

1日目 令和5年9月29日(金)

テーマ：在宅医療概論

内容：在宅医療ケアでよく見る疾患、症状の解説。在宅医療における医師の役割

講師：重島 祐介 氏（町のクリニック目白 家庭医療専門医）

2日目 令和5年10月26日(木)

テーマ：意思決定支援症例検討

内容：在宅医療ケアの場で行われる意思決定支援を症例検討の形で学ぶ

講師：水木 麻衣子 氏（日本医療コーディネーター協会）

3日目 令和5年11月30日(木)

テーマ：神経難病、臓器不全、緩和ケアの実際

内容：がん、非がん患者の在宅療養支援の実際、

アセスメントや心理支援について病の軌跡をたどりながら学ぶ

講師：村崎 佳代子 氏（池袋本町訪問看護ステーション 看護師）

鈴木 悦子 氏（要訪問看護ステーション 看護師）

4日目 令和5年12月21日(木)

1.

テーマ：薬の知識と服薬支援

内容：薬の基本的知識と薬剤師の役割について

講師：田崎 崇 氏（タサキ薬局 薬剤師）

2.

テーマ：摂食嚥下と口腔ケア

内容：歯科医師の役割と口腔ケアと嚥下について

講師：高田 靖 氏（高田歯科医院 歯科医師）

5日目 令和6年1月12日(金)

テーマ：病院の機能と入退院支援の現状

内容：地域における病院の役割と機能、病院内外の連携等の実際、

病院内の退院支援や医療機関との情報連携について学ぶ

講師：川中子 真由美 氏（東京都立大塚病院患者・地域サポートセンター 看護師）

磯部 祥子 氏（東京都立大塚病院患者・地域サポートセンター）